

令和元年度 第1回利尻富士町総合教育会議 議事録

1 開催場所及び日時

- (1) 日時 令和元年12月6日(金) 14時30分～
- (2) 場所 利尻富士町役場2階 庁議室

2 出席者氏名 ※欠席者なし

【町長部局】

利尻富士町	町長	田村 祥三
	総務課長	安田 利之
	総務課長補佐	種谷 卓

【教育委員会部局】

利尻富士町教育委員会	教育長	島谷 一昭
	教育委員	佐藤 吉郎
	教育委員	山本 洋子
	教育委員	寺島 信宏
	教育委員	山澤由起子
	次長	松谷 大輝
	主幹	山谷 文人
	主事	田原慎太郎

3 傍聴者 なし

4 議題

- (1) 利尻富士町教育大綱(2018年度～2020年度)推進状況について
- (2) 利尻富士町教育大綱の一部改正について
- (3) 教育環境の整備等について
- (4) その他

5 会議の内容

別紙のとおり

【会議の内容】

1 開 会（安田総務課長）

2 町長挨拶（田村町長）

大変お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。

総合教育会議については、いじめ問題に端を発し、全国的に議論される中で教育委員会だけではなく、自治体の首長も参加するべきではないかということもあり、平成28年に会議が立ち上げられました。

本日は3つの説明・協議事項がありますので、円滑な総合教育会議の推進をよろしくお願いいたします。

3 説明・協議事項（進行：田村町長）

（1）利尻富士町教育大綱（2018年度～2020年度）推進状況について

資料1 ページに基づき推進状況を説明（松谷次長）

○町 長 各種検定料の助成について、現時点での助成実績はどれほどか。

○松谷次長 本日時点で漢字検定が37名、算数、数学検定が15名、英語検定が14名助成しております。小学校は漢字、算数検定、中学校は漢字、数学、英語検定を年間1人1回ずつ各検定受検の際の検定料の全額助成を今年度より始めています。

○山澤委員 小学生が英語検定を受検する際は助成対象とならないのか。

○松谷次長 今年度は助成対象としておりません。

○山澤委員 今年小学5年生で3名受検している。令和2年度より対象としてほしい。

○町 長 今年度始めたばかりの制度なので、受検結果を見ながら改善する部分は改善するなど、教育委員会で検討してほしい。

学校教員の働き方改革についての進捗状況はどうか。

○教育長 タイムカードの導入により勤務時間を把握、変形労働制の導入、学校閉庁日の実施、退勤時間を決めて退勤することなどにより時間外勤務を削減しようとしています。

○町 長 現在の教員定数では大変との話も聞く。教員定数と働き方改革と一緒に進めているとは思いますがどうか。

○教育長 一緒に進めているものの、昨日学校訪問の際にも、新採教員配置の際の加配や、産休・育休代替教員も全道的に教員が不足している事情もあり配置にならないことや、免許外教科の担当による負担などの話

があった。また、令和 2 年度より小学校では学習指導要領の改訂により、新たに英語の時数を 35 時間増やさなければいけないが、削減できる部分もまだ具体的には見えていない状況である。

(2) 利尻富士町教育大綱の一部改正について
資料 2～7 ページに基づき説明（松谷次長）

○町 長 事務局説明のとおり、変更については元号記載の箇所を西暦記載に変更したのみですが、追加や削除したほうが良い等意見があれば伺います。

【全員異議なし】

(3) 教育環境の整備等について

○松谷次長 ①児童生徒の学力向上対策について

今年度より各種検定受検料の助成を実施したところでありますが、この施策に続く学力向上対策として、小学校は令和 2 年度、中学校は令和 3 年度より学習指導要領の改定により、掲げている目標として、

- ・基礎的、基本的な知識の習得
- ・課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力の育成
- ・主体的に学習に取り組む態度の養成
- ・個性を生かした多様な人との協働を促す教育の充実

のため、今後これらの目標に掲げられている学力向上施策に取り組んでいきたいと考えています。

また、小学校、中学校ともに令和 2 年度より教科書の改訂がありますので、教師用指導書の購入を行いたいと思っています。

②学習環境の整備について

- ・ICTの推進

学習指導要領の改訂に伴い、小学校は令和 2 年度、中学校は令和 3 年度よりプログラミング教育が本格稼働されることに伴い、ICT の活用ということで各学校担当者とともに ICT 検討会議を先月までに計 4 回行っており、令和 2 年度以降に向けて ICT 整備計画を策定し、年次計画をもって教材等の整備を行っていききたいと思っています。

- ・学校施設長寿命化計画の策定、校内学習環境の改善
学校施設の経年経過等劣化により古くなってきているため、各学校

個別の長寿命化計画により維持補修等の改修計画を令和2年度に向けて策定したいと思っています。

また、教育課程に沿った、校内学習環境の改善に取り組んでいきたいと思っています。

③教職員の働き方改革について

- ・ 昨年策定した、利尻富士町アクション・プランの推進を図りたい。
- ・ 令和2年度より学校給食費の公会計化を行い、今まで学校で行っていた徴収等の業務を学校給食組合で実施することにより、事務の軽減を図りたい。
- ・ 成績評価や通知表、指導要録の作成などの業務を軽減するため、校務支援システムの導入を検討したい。

以上、大きく3つの項目について、実施・検討していきたいと思いません。

○町 長 3点ほど事務局より説明がありましたが、意見ありますでしょうか。

○山本委員 現在、特別支援学級に通っている子どもで体に障がいがある子どもはいないが、今後、体に障がいがある子どもが通うこととなった場合、学校のバリアフリー対策を行うのか。

○教 育 長 対策しなければいけないと思う。現在、利尻小学校、鬼脇中学校は対応しているが、駕泊小学校は玄関のスロープのみ設置、駕泊中学校は何も設置がない状況である。

○山本委員 離島のため、島外へ出てしまうと子どもとなかなか会えないことなどあり、地元の学校での受け入れ希望が多くなると思う。

○教 育 長 特別支援学級のみでなく、学校行事等による学校開放、災害時の避難所としての機能も考えると対策は必要になってくると思っている。

4 その他 特になし。